

神無一族の氾濫

担当 神無七郎

今回の「氾濫」のお題は「無限」。詰将棋は基本的に有限の営みですが、その仕組みには無限が隠れていることがあります。趣向作は千日手の手順を積極的に利用しますし、特定の駒が無限にあっても詰まない構図は余詰防止や構想作の創作に重宝します。フェアリーでは無限を裏方ではなく主役として扱うことができます。その実例として今回は「ばか千日手」という小さな無限ループを求める問題と、持駒を無限に使える問題をご覧ください。この機会に詰将棋と無限の関係について考えてみてください。

【ルール説明】

【ばか千日手】先後協力して最短手数で初形に戻す。

【限定ばか千日手】先後協力して指定手数で初形に戻す。

(補足)

- ・指定と異なる手数の解は無効。
- ・従来の「限定」ルールは「駒が余らない」も条件に含まれていたが、今回は手数のみを条件とする。

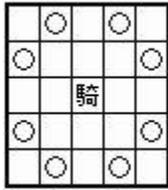
【持駒∞】

指定の持駒を無限に使える。

(補足) 持駒∞が指定された駒は詰上で余っても良い(必ず余る)。

【ナイト王】(騎)

通常の玉の利きでなく、騎(八方桂)の利きを持った玉を詰める。

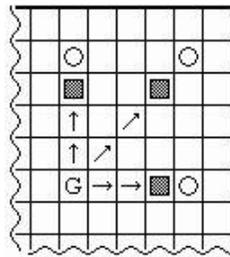


(○が騎の利き)

【グラスホッパー】(G)

フェアリーチェスの Grasshopper。クイーン(飛十角)の方向に敵又は

味方の駒を1つ跳び越え、その直後の位置に着地する。



(○がGの利き)

【出題作についての補足】

①から④はいずれも「ばか千日手」の作品。②は「限定」の条件があるので、指定手数より短い解は不正解となります。また、この作品には2つの解があるので、なるべく両方の解を求めてください。④は攻方も受方も持駒がありません。盤上の駒のみを使った解を求めてください。

⑤は持駒の歩を無限に使える作品。解図時に残り枚数をヒントにできないので、通常の出題形式より難しいと思います。なお、歩以外の駒は標準駒数(つまり受方持駒なし)です。

懸賞

▼締切 12月末日。呈賞5名。解答は編

集部または左記のアドレスへ

E-mail: janacek789@yhb.ne.jp

(メール解答の際は件名に「解答」の語句を入れてください)

▼評価点不要。短評歓迎。1題の正解でも呈賞の対象となるので解けた分だけでも解答を送って下さい。

③神無太郎

ナイト王ばか千日手 28手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			銀	銀	銀	銀		王	一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

④変寝夢

ばか千日手 32手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
								王	二
								G	三
								G	四
								G	五
								G	六
								桂	七
						G	G		八
						桂			九

攻方持駒なし
受方持駒なし

①北村太路

ばか千日手 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
			王		銀				四
		香		桂		金			五
			歩		龍				六
									七
									八
									九

持駒 なし

⑤神無七郎

ばか詰 169手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

銀	王		銀	王		金	金		一
香	香					香	香	王	二
香	王					王	王		三
王	王					王			四
									五
		桂	桂			桂	桂		六
									七
									八
									九

持駒 歩∞

②青木裕一

限定ばか千日手 10手 ※2解

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
			歩	歩	歩	歩			四
		王							五
		王	王	王	王				六
									七
									八
									九

持駒 飛